

大学名 国立大学法人琉球大学

表題 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う琉球大学の学生支援～コロナ新時代に向けた取り組み～

琉球大学では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と学生の学修機会の確保の両立のため、①学修サポート、②学生サポート、③経済的支援を中心に、ポストコロナ時代の大学ニューノーマルに向け様々な支援策を行っております。

学修サポート

遠隔授業の円滑な実施・受講を実現するため、学内のWi-Fiアクセスポイントの増設やLMSの同時接続数を大幅に強化しインフラ面を整備するとともに、学生へはWi-Fi（通信料大学負担）やノートパソコンの貸与等を行いました。また、留学生に特化した支援として、沖縄セルラー電話株式会社様の支援により通信料を含むタブレット端末の無償貸与を実施しました。さらに、遠隔授業で成功するためのノウハウを共有するため、遠隔授業に関する様々な課題を全学的に取りまとめて、2020年9月にFDガイド「遠隔授業編」を作成し、オンライン授業の質向上に向けた全学的支援を行っています。



(留学生へ端末を貸与)



(遠隔授業FDガイド作成)

学生サポート

対面での相談が困難な時期においても、学生生活における新型コロナウイルスに関する悩みや不安をサポートするため保健管理センター公式LINEを開設し、学生からの様々な相談をサポートしました。また、大学の活動制限の状況を踏まえつつ、特に新1年生が大学生活を実感できるよう、年次別懇談会等を通じて学生同士の交流の機会の確保に努めました。さらに、コロナ禍においても少しでもキャンパスライフを充実したものとしてもらうため「みんなでつながり新たな一歩を」をテーマとした大学祭を初めてオンラインで開催しました。この大学祭は、学生主体の〈文化と自治の祭典〉として実施され、音楽・芸能・芸術など様々な分野で活動するサークルが参加し、日頃の練習の成果を世界へ配信しました。



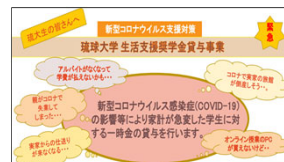
(保健管理センター-LINE)



(オンライン琉大祭)

経済的支援

修学支援新制度及び学びの継続のための『学生支援緊急給付金』をはじめとする国からの支援制度に加えて、大学独自の支援も実施しました。具体的には「琉球大学生生活支援奨学金」として、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した学生に対して1人5万円（無利息）の一時金を措置しました。また、留学生に特化した支援として、沖縄セルラー電話株式会社様の支援によりアルバイト収入の減少等により生活が困窮している学生へ10万円の一時金を給付しました。その他、修学支援基金を活用した学資金給付事業を活用し、令和2年度は一律5万円の学資金給付事業を実施することとしています。



(琉球大学生生活支援奨学金)

